

慶和園



夏を楽しむ！ 養護ユニット外出企画



養護ユニットではこの夏の時期に 2~3 名の少人数で外出を企画し、ご利用者の希望に応じて様々な場所へ出かけています。ご利用者の皆さんに行きたい所や、やってみたい事をお伺いし、外出企画の内容を練ってきました。

7月の『余市サクランボ狩り』に始まり『俱知安町お買い物ツアー』『豊浦海岸、道の駅へドライブ』『俱知安買い物&ランチ』等々、

バラエティに富んだ外出を行ってきました。コロナの影響もあり久々に外に出る方も居り、「やっぱり外出は楽しいわ」と気分転換される姿に我々職員も安堵しています。

中には、外出行事に遠慮がちのご利用者も居りますが、その方に応じたお出かけの企画も練っていきたいと思います。



ユニットの雰囲気・ご利用者の様子をご紹介

今年の夏は例年以上の暑さで30度を超える猛暑が続いているいます。この暑さの中では、ご利用



者の体調管理はもちろんのことですが、私たち職員もいつも以上に体調管理が求められており、俄然やる気を出そうと奮闘しています。そんな中、ようてい・ふきだしユニットの畑ではひまわりが皆さんを和ませてくれています。

春先に種を植え、ご利用者の皆様にもご協力いただきながらこれまで育ててきました。その甲斐あって、すくすく育ち、綺麗な花を咲かせました。日が高いうちは日差しが強く作業も大変なので、日が落ち始めてからご利用者と一緒に花壇に出て水やりを行っています。写真は、そんな一場面のご様子です。

『慶和園だより』NO.272 令和5年9月11日発行

〒044-0132 虹田郡京極町字更進780番地1
TEL(0136)42-2201 FAX(0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会

発行責任者：施設長 滝谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

◎今月の羊蹄山：仕事終わりの羊蹄山です。ホットする瞬間でした。

明日も元気に頑張れそうです。 撮影：藤波みゆき 介護員

管理栄養士の
古森職員から

しょくづ
食の取り組み通信

広報委員でもある
古森職員から

嗜好調査を実施しました！



今年もご利用者の食事満足度や食嗜好を把握する為、施設全体の嗜好調査を行いました。「食事の内容・満足度」に関しては、良い-普通と回答された方が8-9割でした。また、「彩り・盛り付けのきれいさ」に関しては、日々盛り付けを行って頂いているご利用者・職員のご協力のおかげで3割から5割へと改善が見られています。食事のリクエストも沢山頂き、まずは8月のセレクト食で提供、養護では「食べたい！」との声が特に多かったアイスクリームをこの夏の暑い日に提供しました！今後も工夫しながら皆様のご意見を食事に反映していきたいと思います。そして、ご寄付食材も引き続き温かいご支援をいただき、ありがとうございます。



います。鮮度の高い栄養豊富な食材を提供できていることが、ご利用者の食事満足度や健康に繋がっているのだと、ありがとうございます。

-慶和園運営方針-

・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。

－私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます－

・慶和園は一人ひとりを大切にします。

－私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。

・慶和園は地域とのつながりを大切にします。

－私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。



各セクション紹介 2023 【施設管理部門】

「それぞれの係での心がけ」

今年度も各ユニットからの情報発信を通じて、慶和園のことを知りたい機会を設けて行きたいと思います。

毎月リレー方式で各ユニット(各委員会)の紹介をさせていただきます。

今月は「施設管理部門」からの紹介です。

今日は施設管理部門の紹介をさせていただきます。施設管理部門は事務員、清掃員、用務員が情報共有しながらそれぞれの仕事をしています。清掃係では館内をいつも清潔に保ち、ご家族やご利用者様に気持ち良い環境で生活できるように心がけ、用務係では、通院の際の送迎や、生活用品の修理、ご利用者様が安全に生活できるように敷地内外の環境整備をしています。事務員は預り金の払い出しや、勤怠管理等の事務処理全般等と、まさに“縁の下の力もち”の職員が集まっています。みんなが「笑顔、丁寧・安心・安全」を心がけひとつのチームとして頑張っています。いつでも慶和園へのご来園をお待ちしています！



慶和園クイズ！今月は、専門職からの Question !

Q より良いケアを考えよう!! 正しい認知症の基礎知識・対応方法は?

①認知症はどんな病気でしょう？

- A だんだん忘れっぽくなる脳の病気
- B だんだん歩けなくなる身体の病気

②認知症の方が覚えておくのが苦手なのはどちらでしょう？

- A ついさっきのこと（少し前のことなど）
- B ずっと昔のこと（自分の子供の頃のことなど）

③最近、認知症の方に自分の名前を間違われます。

どうしたらよいでしょう？

- A 「また間違っていますよ」「しっかりしてください」と注意をしたり、励まして頑張ってもらう
- B 怒ったりせず、やさしく自分の名前を教える

【ご厚志に感謝いたします。】

8月1日～31日分 ≪ 順不同・敬称略 ≫

【寄付物品】福富純一(京極町)-石森サヨ子(同)-山内志津子(同)-山田明美(同)-四宮幸一(同)-船場 實(同)-松本淳一(同)-松谷安裕(同)-有馬正幸(同)-佐藤 明(同)-清野栄子(俱知安町)-前田美紀子(同)-佐々木 仁(同)-大木真由美(札幌市)-岡本久志(同)-熱海京子(同)-中村 宏(同)-高橋玲子(同)- 小林恵子(同)-三野宮真美(同)-北本修司(同)-成田 勇(北広島市)-村上慶子(厚真町)-大木良春(洞爺湖町)

【寄付金】

青木ホーム營繕(俱知安町)

以上

【2023年9月10日～10月の行事予定】

[9月]

- 10・11・25日 出張理容
- 15日 慶和園敬老会
- 20、21日 ボイラー更新工事
- ※・毎週水曜日 畑くらぶ・毎週木曜日 ちよこつと体操

[10月]

- 9日 出張理容(サロンドシエル)
- 13日 カメムシ駆除剤散布
- 23日 出張理容(菅原理容院)

Question ! の答え

正解は…①A ②A ③B でした！

心を静めて整える、慶和園お盆法要

8月18日
慶和園では
季節の行事
である”お
盆の法要”
を地域交流
スペースに
て執り行
いました。

今回は町内
の光寿寺様

のご住職にご来訪いただき、お盆の時間を共にいたしました。

ご住職による読経が始まると、参加されたご利用者は順番にお焼香を行い、手を合わせてお一人おひとり故人を偲びました。法事を大切にされるご利用者の皆さんには心を静めて想いを馳せていました。慶和園では、これからもこうした季節の行事を大切にしていきたいと考えています。



～相手の心を想う～ 係長が考えたこと。

相手のことを想う。自分にとって「いい人」とは、どんな人の事を想うでしょうか。自分にとって都合のいい人、会社にとって都合のいい人のでしょうか。当然、組織を考えた時にどちらも間違いではないと思いません。正解があるのでしょうか。

僕が考えるのは相手のことを知る前にいかに自分のことを知って相手と関わり合っているか。「自分を知る」ということを考えるべきだと思っています。以前にもお話ししましたが、相手を変えようとしても変わりません。自分が変わっていく、成長していくことだと思います。相手を待ってあげる事も大切だと思います。いろんな人がいます。失敗を経験して成長していく事も大切です。慶和園にもいろんな人がいて面白い。楽しい職場です！！

係長 宇治 伸耶